

六、福生市現存板碑集録

○番号に輪のあるものは「小野沢集録」を示す。

1、永昌院 桑林盛海家蔵 福生加美七九一

番号	年号	主尊	銘文(偈文、造立趣旨、人名など)	形態	備考
1	嘉元二年 (一三〇四)	(釈迦)座 蓮 〓バク	嘉元二年十月日	46 × 20 下欠	昭和四七年本堂改築の時床下より他の四基と共に出土。
2	永徳四年 ^④ (一三八四)	(弥陀)座 蓮 〓キリーク	永徳二(欠)	43 × 24 下欠	南朝元中元年に当る。
3	不明	(欠)	□□五年五月廿八日 妙金 禅尼	40 × 19 上欠	
4	不明	(欠)	明遍照 方世界 □□生 年十二月廿四日 捨	47 × 29 上欠	偈文「観無量寿経」 「光明遍照 十万世界 念仏衆生 攝取不捨」

2、村野武男家蔵 福生長沢一二八

⑧	⑦	⑥	番号
3	2	1	年号
^北 応安八年 (一三七五)	^北 延文五年 (一三六〇)	^北 文和三年 (一三五四)	主尊
(弥陀)座 蓮	(弥陀)座 蓮	(弥陀)座 蓮	銘文(偈文、造立趣旨、人名など)
応安八年十一(欠)	延文五年十一月一日	文和三年十二月廿日	形態完欠
23×18 下欠	77×23 完形	94×26 完形	備考
折損し二片となる。 南朝天授元年に当る。	南朝正平十五年に当る。	大正年間村内自宅墓地内より他の五基と共に出土。 南朝正平九年に当る。	

5	5	不明	(欠) (観音)座 (欠) 蓮	オン ア ボ □ □ 欠 シャ ナウ マ 欠 欠 欠 欠 欠 □ 欠 欠 欠	45 9—20 断片	「光明真言」廿四字の内(梵字) 弥陀三尊と推定。
---	---	----	--------------------	--	------------------	-----------------------------

12	番 号	年 号	主 尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態 完欠	備 考
1						
建武四年 （一三三七） ㊦						
（欠）						
建武四年六月□□						
48 × 21 上欠						
以下二一基は殆んど市内檀家の墓地より出土し納められたものという。 南朝延元二年に当る。						

3、長徳寺甘来誼章家蔵 福生（永田）六一三

⑪	⑩	⑨
6	5	4
不明	不明	不明
(欠)	(弥陀?)	(弥陀) 蓮座
(欠) 月廿七日	(欠)	文? (欠)
24 × 17 上欠	23 × 23 下欠	30 × 20 下欠

⑬	⑭	⑮	16	⑰
2	3	4	5	6
北 貞和四年 (一三四八)	北 延文二年 (一三五七)	北 応安元年 (一三六八)	北 応安五年 (一三七二)	北 永徳四年 (一三八四)
(弥陀)座 蓮(勢至)	(弥陀)	(弥陀)? 蓮座 (觀音)月輪座 (勢至)月輪座	(弥陀)座 蓮	(弥陀)座 蓮
貞和二年十月日	延文二年八月十四日	応安元年八月(欠)	応安五年正月(欠)	永徳四年五月十八日?
71 × 28 略完	58 × 22 完形	26 × 24 上下欠	42 × 21 下欠	59 × 20 完形
折損し二片となる。 裏面に寛政元年廻国行者供養塔と追刻してある。 南朝正平三年に当る。	南朝正平十二年に当る。	南朝正平廿三年に当る。	南朝建徳三年に当る。	南朝元中元年に当る。

22	㉑	20	⑲	18
11	10	9	8	7
宝徳二年 (一四五〇)	永享 (一四二九) (一四四一)	正長二年 (一四二九)	応永廿四年 (二四一七)	応永五年 (一三九八)
(欠) (勢至) 輪 月	(弥陀) 座 蓮	(弥陀) 座 蓮	(欠) (觀音) 輪 (勢至) 輪 月	(弥陀) 座 蓮
妙心 宝徳二年三月七日 禪尼	永享(欠)	妙心 正長二年十月(欠) 禪尼	逆道音 □永廿四年三月八日 修禪門	大道 応永五年三月十六日 禪尼
34 × 21 上 下 欠	21 × 15 下 欠	26 × 15 下 欠	39 × 19 上 欠	50 × 19 略完
弥陀三尊と推定。			折損二片となる。 年号推定。 弥陀三尊と推定。	

②⑤	25	24	②③
15	14	13	12
文明十年 (一四七八)	康正二年 (一四五六)	康正元年 (一四五五)	享徳二年 (一四五三)
(弥陀)座 蓮	(弥陀)座 月蓮 (勢至)座 月蓮 (觀音)座 月蓮	(欠)座 蓮 (觀音)座 月蓮 (勢至)座 月蓮	(弥陀)座 月蓮 (觀音)座 月蓮 (勢至)座 月蓮
道立 文明十年八月十(欠) 禪門	オンアボキヤベイロ シヤナウマカボダラ 逆道久 康正二年十月日 修大徳 マニハンドマジンバラ ハラバリタヤウームダ	康正元年十二月廿三日 実円 禪門	妙契 享徳二年十一月八日 禪尼
30 × 13 下欠	64 × 19 完形	35 × 26 下欠 上	68 × 20 完形
第二三号と同じ。	「光明真言」全文。 二十四字が明瞭に判る見事なもので ある。(梵字)	弥陀三尊と推定。	昭和三年三月 市内笹本敏夫氏宅地 内より他三基と共に出土。

32	31	30	29	②⑧	②⑦
21	20	19	18	17	16
不明	不明	不明	不明	福德二年 (二四九一)	文明十五年 (二四八三)
(欠)	(欠)	(弥陀) 月輪のみ	(弥陀) 輪 月 蓮 座	(弥陀) 蓮 座	(弥陀) 蓮 座
(欠) 年三月十日 丙 妙円 寅 禪尼	(欠) 年五月十六日 西心 禪門	欠	逆修□ (花瓶一個)	福德二年 道見 辛亥年二月 禪門	文明十五年二月二日 道秀 禪門
43 × 28 上欠	45 × 21 上欠 左側	31 × 22 下欠	49 × 24 下欠	31 × 15 下欠	48 × 15 完形
下部が朽となっている。			左側剥落して銘文など不明。	第二三号と同じ。 折損し三片となる。	第二三号と同じ。

4、松原庵森田英雄家蔵 福生（中福生）四五五

34	33	番 号
2	1	年 号
永和五年 (一三七九)	建武二年 (一三三五)	主 尊
(弥陀)―蓮座	(金剛界)大日如来 〓バン	銘文(偈文、造立趣旨、人名など)
永和五年 十月十九日	建武二年九月卅日 乙亥	形態完欠
65×25 完形	35×13 完形	備 考
//	◎ 自宅屋敷内より出土。 市内出土中最小なるものである。	

5、綿貫公一家蔵 志茂三

番 号	35
年 号	1 康安二年 (一三六二)
主 尊	(弥陀)―蓮座
銘文(偈文、造立趣旨、人名など)	康安二年(欠)
形態完欠	32×16 下欠
備 考	日野市内出土のもの。

6、立川愛雄家蔵 志茂五一

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
36	1	不明	（弥陀）月輪・蓮座	欠	
37	2	不明	（欠）	23×17 断片	
			道願逆 □□（欠）		

7、井上九万兵家蔵 志茂（原ヶ谷戸）一三四

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
38	1	（北） 貞和四年 （一三四八）	（天蓋） （ようら） （弥陀）座 蓮	貞和四年十月日 （花瓶） 72×25 上欠	大正十二年十一月廿六日屋敷畑より出土。 南朝正平三年に当る。

8、福島福市家蔵 武蔵野台一・四・一

42	41	40	39	番号
4	3	2	1	年号
不明	不明	文明□年 (一四六九)	康正三年 (一四五七)	主尊
(弥陀) 月輪・蓮座	(金剛界大日如来)	(弥陀) 座 (觀音) 蓮 (勢至)	(弥陀) 座 (蓮)	銘文(偈文、造立趣旨、人名など)
欠	□□□□、	文明□年 □□□□ 八月 日	珠徳 康正三年八(欠) 上座	形態完欠
39×25 下欠	56×19 完形	57×17 完形	38×15 下欠	備考
青梅市長湊出土。	青梅市長湊出土。	青梅市長湊出土。	秋川市管生出土。	

9、浜中輝夫家蔵 熊川（牛浜）一〇二四

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
43	1	延文二年 ^④ （一三五七） （弥陀）座蓮	延文二年五月廿四日	77×23 完形	青梅市梅郷 生家の墓地より移す。 南朝正平十二年に当る。

10、福生院神谷宣昌家蔵 熊川（鍋ヶ谷戸）七二六

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
④④	1	嘉元四年 （一二〇六） （釈迦）座蓮	嘉元四年六月日 埋込	69×25 略完	市内 故森田誠重氏が発見—福生院境内に安置したものである。
④⑤	2	永正七年 （一五一〇） （弥陀）座蓮	妙仙 永正七年三月廿七日 禅尼	47×17 略完	寺内墓地より出土。

11、野口甚之助家蔵 熊川（鍋ヶ谷戸）六七六

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
46	1	④ 文和四年 (一三五五) (弥陀)座蓮	文和二年欠	45×24 下欠	聖愛幼稚園敷地東側にあった無名塚より出土。 南朝正平十年に当る。
47	2	不明 (欠)	欠	23×15 断片	第四六号同様。 弥陀一尊の断片と推定される。

12、児島信一家蔵 熊川（鍋ヶ谷戸）七〇七

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
48	1	宝徳二年 (一四五〇) (弥陀)輪座(観音) 月蓮(勢至)	徳善逆 宝徳二年十一月日 禅門修 埋込	37×19 上欠	昭和四二年春熊川共同墓地内の自宅墓地改修中他の二基と共に出土。

⑤1	番
1	号
元亨二年 (一三三二)	年 号
(弥陀) 蓮座	主 尊
元亨二年十月日	銘文(偈文、造立趣旨、人名など)
65×20 完形	形態完欠
昭和二十一年三月一日 市内斎藤菊蔵氏 六九三番地内より出土。	備 考

13、市立第二小学校 熊川(鍋ヶ谷戸) 六二三

50	49
3	2
文明三年 (一四七一)	宝年四年 (一四五二)
(欠)座 蓮(勢至) 觀音 月 輪	欠
文明三年十二月廿 妙三 禪門	宝徳二年七月三日 道祐 禪門
埋込	埋込
23×19 上 下 欠	30×20 上欠
//	//

⑤⑥	⑤⑤	⑤④	⑤③	⑤②
6	5	4	3	2
福徳二年 (一四九一)	文明二年 (一四七〇)	応永二七年 (一四二〇)	応永八年 (一四〇一)	応永六年 (一三九九)
(欠)座 蓮)	(欠)座 蓮)	(弥陀)輪 月座 蓮)	(弥陀)蓮座	(欠)蓮座
道西 福徳二年正月六日 禪門	道善 文明二年十二月廿四日 禪門	桂円 応永七年正月十三日 禪尼	応永八年□月□日	□明 応永六年七月十日 □□
34 × 18 上欠	34 × 16 上欠	55 × 23 上欠	47 × 16 完応	42 × 20 上欠
//	熊川共同墓地より出土。	//	//	熊川共同墓地より出土。

14、斉藤博家蔵 熊川（鍋ヶ谷戸）六一六

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
60	1	文安元年 (一四四四)	(欠)座(観音)輪座 蓮(勢至)月蓮	了音 文安元甲年十月廿六日 禪門 花瓶	
				56 × 20 上欠	

⑤⑨	⑤⑧	⑤⑦
9	8	7
不明	不明	不明
(欠)座(観音)座 蓮(勢至)蓮	(欠)	(弥陀)月輪・蓮座
欠	欠月	欠
24 × 15 断片	21 × 18 上欠	21 × 16 下欠
陀弥陀三尊と推定される。	//	熊川共同墓地より出土。

61	番号
1	年号
不明	主尊
(弥陀)蓮座	銘文(偈文、造立趣旨、人名など)
□ 。。 。。 。。	形態完欠
46×22 下欠	備考
銘文磨滅不明	

15、緒田原フミ家蔵 熊川(内出)三八九

62	番号
1	年号
永和四年 (一三七八) ^北	主尊
(弥陀)蓮座	銘文(偈文、造立趣旨、人名など)
永和四年(欠)	形態完欠
33×20 下欠	備考
昭島市松原町の宅地整地中出土。 南朝天授四年に当る。	

16、斉藤源八家蔵 熊川(内出)三二〇

63	番号
1	年号
文保元年 (一三二七)	主尊
(弥陀)座 (觀音)蓮 (勢至)	銘文(偈文、造立趣旨、人名など)
文保元年十月日	形態完欠
99×29 完形	備考
◎市内最大のものである。 折損し二片となる。 第五一号と共に出土。	

17、石川繁治家蔵 熊川（南）七八

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
⑥4 1	北 応安五年 (一三七二)	(弥陀)座蓮	銘文（偈文、造立趣旨、人名など） [埋込] 応安五年 月日	35×15 略完	市内千手院の自宅墓地より出土（安置）。 南朝文中元年に当る。

18、石川忠平家蔵 熊川（南）二五

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
⑥5 1	文明三年 (一四七一)	(欠)座蓮	妙仙 文明三年正月十一日 禪尼	36×15 上欠	同 千手院の自宅墓地より出土。

19、清水一六家蔵 熊川（鍋ヶ谷戸）八〇四

番号	年号	主尊	銘文（偈文、造立趣旨、人名など）	形態完欠	備考
66 1	康正二年 (一四五六)	(欠)座蓮	道善 康正二年十月十七日 禪門	44×18 上欠	昭和四七年 埼玉県入間市入曾にて出土を贈らる。